国語B(書くこと)

国語B(読むこと)

算数A(数と計算)

後志管内小学校の状況(学校数:57、児童数:1418名)

【後志管内の平均正答率】

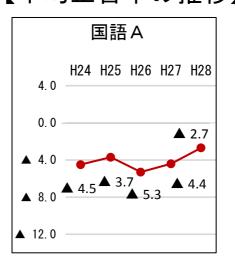
	国語A	国語B	算数A	算数B
後志	70.2	55.8	74.9	44.9
全国	72.9	57.8	77.6	47.2

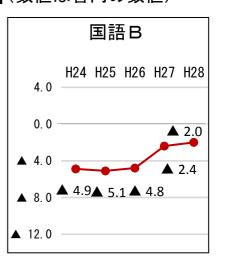
【教科全体の状況】

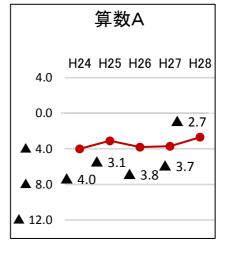
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの (管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

──後志管内 -★- 北海道(公立) 国語A(話すこと・聞くこと) -- 全国(公立) 算数B(数量関係) 国語A(書くこと) 算数B(図形) 国語A(読むこと) 90.0 国語A(伝統的な言語文化と 算数B(量と測定) 国語の特質に関する事項) 80.0 70.0 算数B(数と計算) 国語B(話すこと・聞くこと)

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)









※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化 (管内別の差の公表を開始した平成24年度からの推移)

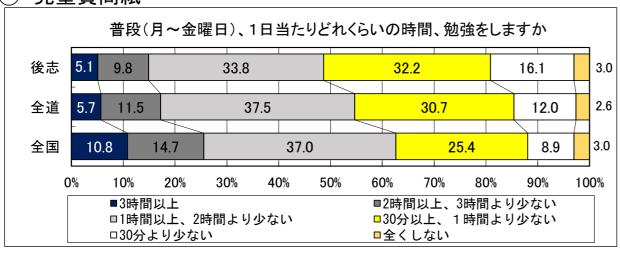
【家庭学習】

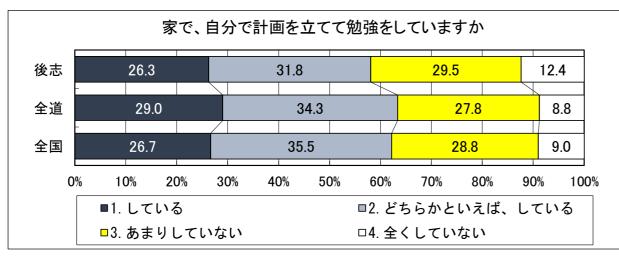
児童質問紙

算数A(数量関係)

算数A(図形)

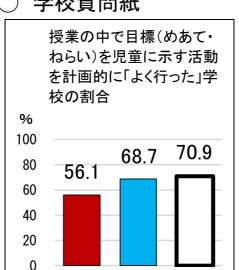
算数A(量と測定)

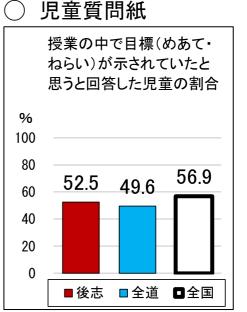


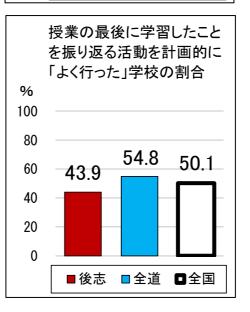


【指導方法】

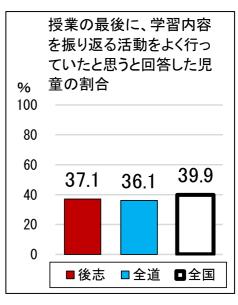
学校質問紙







■後志 ■全道 ■全国



【分析】

[国語A] 全国の平均正答率より2.7ポイント低いが、平成27年度と比べると改善している。 〔国語B〕全国の平均正答率より2.0ポイント低いが、平成27年度と比べると改善している。 教科 〔算数A〕全国の平均正答率より2.7ポイント低いが、平成27年度と比べると改善している。 〔算数B〕全国の平均正答率より2.3ポイント低いが、平成27年度と比べると改善している。 ○ 普段、1日当たり1時間以上勉強する児童の割合は、48.7%であり、全道と比べて6.0ポイント、全国と比べて13.8ポイント低い。 家庭学習 ○ 家で、自分で計画を立てて勉強している児童の割合は、26.3%であり、全道と比べて2.7ポイント、全国と比べて0.4ポイント低い。 ○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、56.1%であるのに対し、授業の中で 目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した児童は52.5%であり、3.6ポイントの差がある。 指導方法 ○ 授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、43.9%であるのに対し、授業の最後に、学習 内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した児童の割合は37.1%であり、6.8ポイントの差がある。

後志管内中学校の状況(学校数:36、生徒数:1577名)

【後志管内の平均正答率】

	国語A	国語B	数学A	数学B
後志	73.4	62.2	58.5	40.0
全国	75.6	66.5	62.2	44.1

【教科全体の状況】

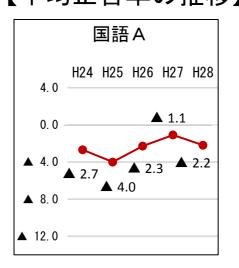
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの (管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

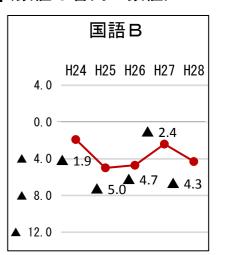
──後志管内 -★- 北海道(公立) 国語A(話すこと・聞くこと) 全国(公立) 国語A(書くこと) 数学B(資料の活用) 数学B(関数) 国語A(読むこと) 国語A(伝統的な言語文化と 80.0 数学B(図形) 国語の特質に関する事項) 70.0 数学B(数と式) 国語B(書くこと) 数学A(資料の活用) 国語B(読むこと)

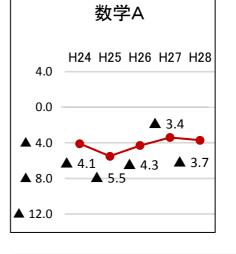
数学A(図形)

数学A(数と式)

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)





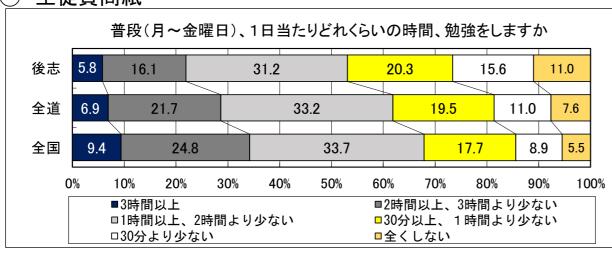




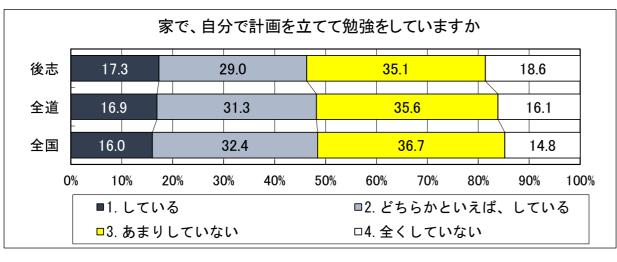
※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化 (管内別の差の公表を開始した平成24年度からの推移)

【家庭学習】

生徒質問紙

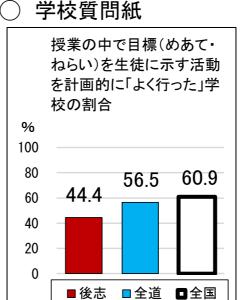


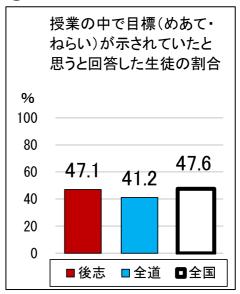
数学A(関数)



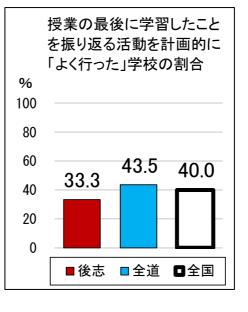
【指導方法】

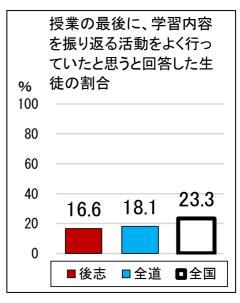
学校質問紙





生徒質問紙





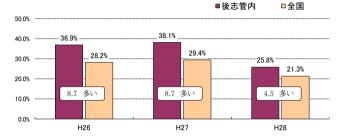
【分析】

[国語A] 全国の平均正答率より2.2ポイント低く、平成27年度と比べても差が広がっている。 〔国語B〕全国の平均正答率より4.3ポイント低く、平成27年度と比べても差が広がっており、「書くこと」の差が大きい。 教科 〔数学A〕全国の平均正答率より3.7ポイント低く、平成27年度と比べても差が広がっているが、「資料の活用」は全国を上回っている。 〔数学B〕全国の平均正答率より4.1ポイント低いが、平成27年度と比べても差が広がっており、「図形」の差が大きい。 ○ 普段、1日当たり1時間以上勉強する生徒の割合は、53.1%であり、全道と比べて8.7ポイント、全国と比べて14.8ポイント低い。 家庭学習 ○ 家で、自分で計画を立てて勉強している生徒の割合は、17.3%であり、全道と比べて0.4ポイント、全国と比べて1.3ポイント高い。 ○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、44.4%であるのに対し、授業の中で 目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した生徒は47.1%であり、2.7ポイントの差がある。 指導方法 ○ 授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、33.3%であるのに対し、授業の最後に、学習 内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した生徒の割合は16.6%であり、16.7ポイントの差がある。

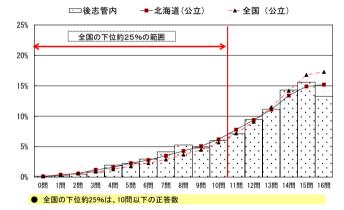
		小学校国語A			
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
後志管内	1, 418	10.5 / 15	70. 2	11.0	3. 2
北海道(公立)	40, 277	10.7 / 15	71.0	11.0	3. 1
全国 (公立)	1 021 905	10 9 / 15	72 9	12 0	3 1



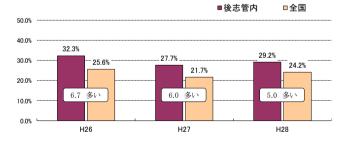
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



	小学校算数A				
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
後志管内	1, 418	12.0 / 16	74. 9	13. 0	3. 5
北海道(公立)	40, 276	12.0 / 16	75. 3	13. 0	3. 5
全国 (公立)	1, 021, 910	12.4 / 16	77. 6	13. 0	3. 4



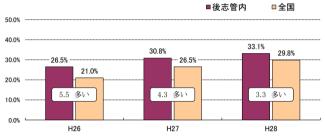
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



小学校国語B 平均正答率(%) 中央値 標準偏差 55.8 6.0 2.5 平均正答数 後志管内 56. 0 全国(公立) 1,021,635 10

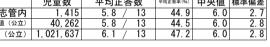


全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



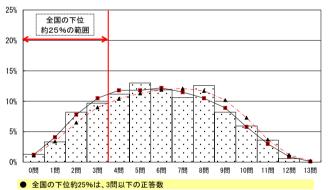
	小学校算数B					
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差	
後志管内	1, 415	5.8 / 13	44. 9	6. 0	2. 7	
北海道 (公立)	40, 262	5.8 / 13	44. 5	6. 0	2. 8	
全国 (公立)	1. 021. 637	6.1 / 13	47. 2	6. 0	2. 8	

□□後志管内

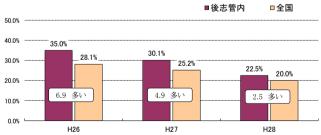


━ 北海道(公立)

-▲ 全国(公立)

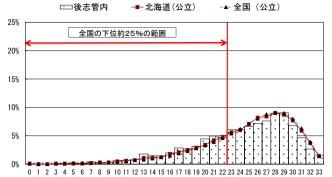


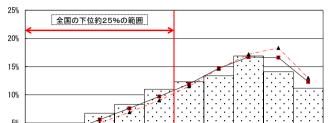
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合











━ 北海道(公立)

-▲- 全国(公立)

● 全国の下位約25%は、22問以下の正答数

● 全国の下位約25%は、4問以下の正答数

2問

0%

0問

1開

□□後志管内

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

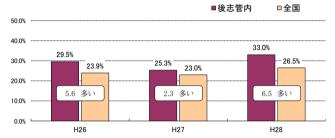
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

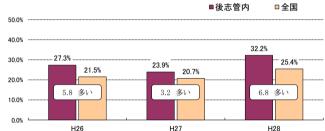
5問

6問

8開

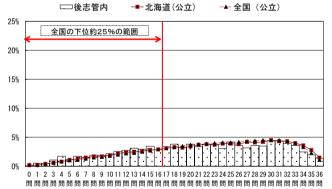
9問

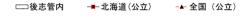


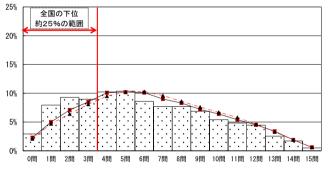


	中学校数学A				
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
後志管内	1, 575	21.1 / 36	58. 5	22. 0	8.8
北海道(公立)	41, 236	22. 2 / 36	61.8	23. 0	8. 6
全国 (公立)	996, 502	22.4 / 36	62. 2	23. 0	8. 3

中子校数子日					
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
後志管内	1, 573	6.0 / 15	40.0	6. 0	3. 6
北海道 (公立)	41, 233	6.5 / 15	43. 3	6. 0	3. 6
全国 (公立)	996, 578	6.6 / 15	44. 1	6. 0	3. 5





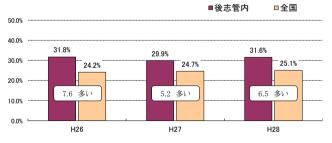


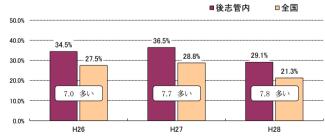
● 全国の下位約25%は、16問以下の正答数

● 全国の下位約25%は、3問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合





[参考]【平成25年度(小学校)】全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A

小学校国語E

小学校算数A

小学校算数日	j
--------	---

後志管内	全国
27.7%	23.1%
全国との差	≜ 4.6多い

11-TKEIND				
後志管内	全国			
25.9%	20.1%			
全国との差	틒 5.8多い			

後志管内	全国
30.1%	23.7%
全国との差	€ 6.4多い

小子校昇致B	
後志管内	全国
35.0%	27.4%
全国との差 7.6多い	